

2024年5月期 決算説明資料

2024年7月

株式会社D&Mカンパニー | 東証グロース：189A

目次

1. 会社概要
2. 2024年5月期 通期決算報告
3. 2025年5月期 業績予想
4. 成長戦略

1. 会社概要

1-1. 会社概要



Doctors' & Medical Industry's company

社名

株式会社D & Mカンパニー

(英語表記：D&M COMPANY CO.,LTD)

設立

2015年11月

所在地

大阪オフィス（本店）

大阪府大阪市中央区平野町 3-1-2 キューアス平野町ビル6F

東京オフィス

東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 4F

代表

松下 明義

従業員数

31名（2024年5月末現在）

事業内容

医療・福祉事業者等に対する
経営サポート事業

グループ
会社

株式会社D&Mパートナーズ（連結子会社）
株式会社D&Mキャリア（連結子会社）

Vision

「人の願いを叶える会社たる」

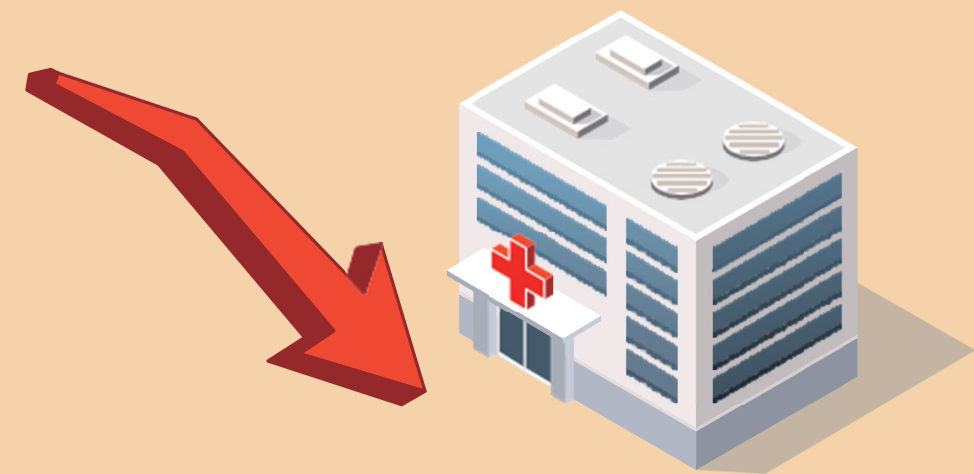
私たちは事業を通して、安心できる医療、穏やかな老後を暮らせる福祉、
子供から老人まで全ての世代が夢を持って生きられる仕組みを創り、
より素晴らしい社会・世界の実現に貢献します。

Mission

医療・福祉事業者の方々の経営の安定と発展に貢献する
人の営みに関する課題や問題の解決に貢献する
世界の医療・福祉の発展に貢献する

業績の悪化

病院の約 8 割(77%)が赤字(※1)
介護施設の約 4 割(43%)が赤字(※2)



- 医療・介護報酬の見直し
- コストの上昇

後継者問題・ 経営者の高齢化



人材の不足



これらの問題を解決するための経営サポート機能が弱い

※1 「医療機関経営状況調査」 (一般社団法人日本病院会、公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本医療法人協会)

※2 「2022 年度(介護事業別) 経営状況」 (独立行政法人福祉医療機構) 介護事業部のデータを集計

医療機関等に対する経営サポート事業セグメントの各サービス

F & I サービス

ファイナンス&インベストメント

- 診療・介護報酬債権等買取 (ファクタリング)
- リース
- その他金融支援 等



サービス別売上 / 構成比

628百万円 / 52.8%

C & B r サービス

コンサルティング&ビジネスリノベーション

- 事業・組織改革 コンサルティング
- 業務改革コンサルティング
- M & A 支援 等



315百万円 / 26.6%

HR & OS サービス

人材&アウトソーシング

- 人材紹介・人材派遣
- 外国人就労支援
- 各種アウトソーシング 等



245百万円 / 20.6%

グループ全体売上 (連結) **1,189 百万円**

2. 2024年5月期 通期決算報告

2-1. D & Mグループの主要数値

売上高（連結）

1,189百万円

(2024/5 期通期 実績)

前年同期比成長率 **7.1%**

取引社数（連結）

152社 内債権買取社数 65社

(2024/5 期通期 実績)

前年同期比成長率 **9.4%**
(内債権買取社数) **(30.0%)**

営業利益率（連結）

23.6%

(2024/5 期通期 実績)

経常利益（連結）

274百万円

(2024/5 期通期 実績)

前年同期比成長率 **9.7%**

投資資産残高（連結）※

8,056百万円

(2024/5 期末時点 実績)

前年同期比成長率 **12.0%**

純資産額（連結）

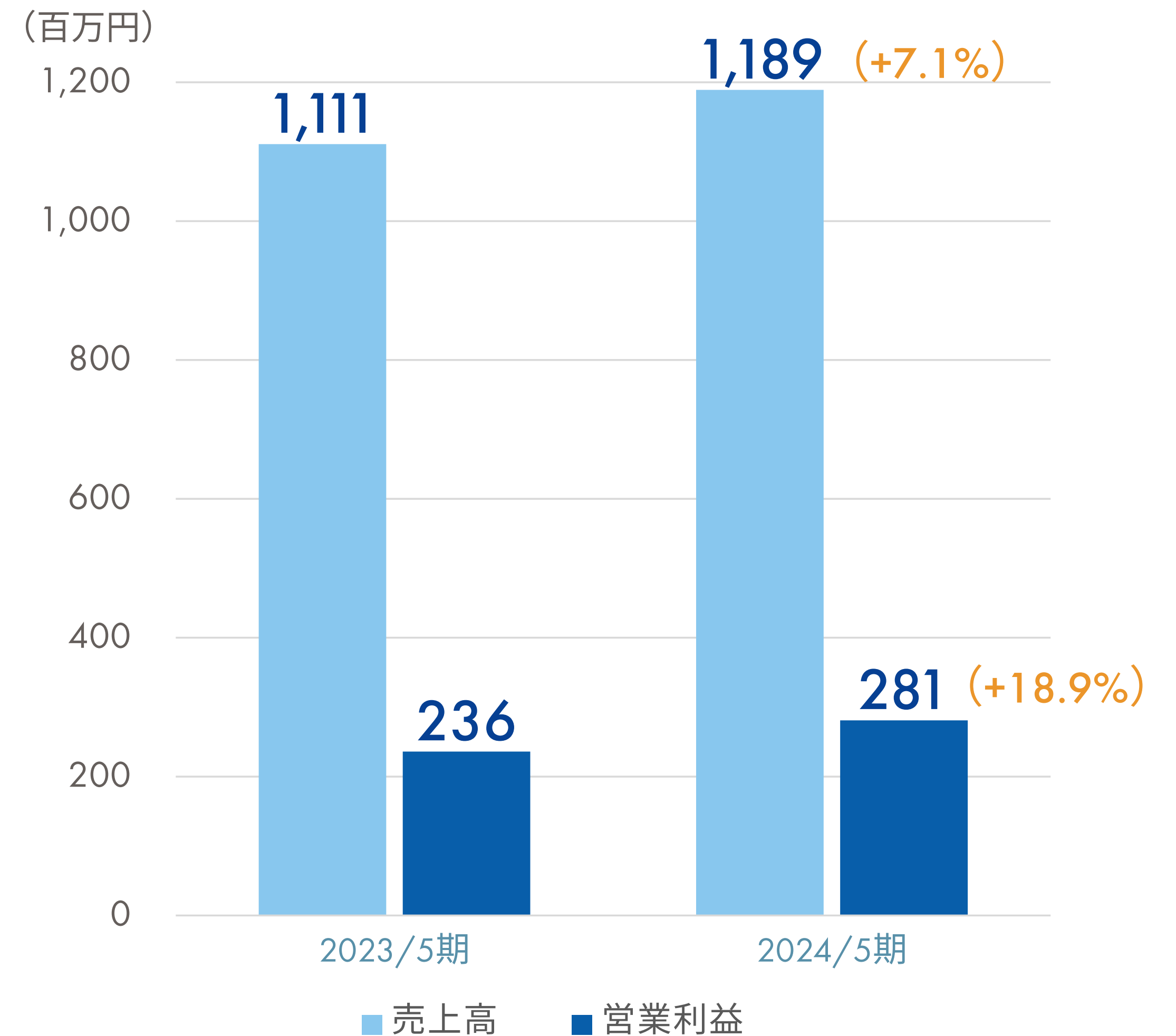
1,271百万円

(2024/5 期末時点 実績)

※ 流動資産の「買取債権」、「リース債権及びリース投資資産」、「営業貸付金」の合計値

2-2(1). 決算概要 P/L

(単位：百万円)	2023/5期	2024/5期	前期比
売上高	1,111	1,189	+7.1%
売上総利益	655	754	+15.1%
利益率	59.0%	63.5%	+4.4%
営業利益	236	281	+18.9%
利益率	21.3%	23.6%	+2.3%
経常利益	250	274	+9.7%
利益率	22.5%	23.1%	+0.5%
当期純利益	171	177	+3.3%
利益率	15.5%	14.9%	△ 0.5%



- 売上高は、前期比78百万円、7.1%の増収
- 売上総利益は、前期比99百万円、15.1%の増益（売上総利益率：4.4ポイント改善）
- 営業利益は、前期比44百万円、18.9%の増益
上場に伴う監査報酬、各種コンサルティング料を中心とした販管費の増加（+54百万円）を吸収
営業利益率は23.6%と前期比2.3ポイント改善
東証グロース平均5.49%（※）と比して高水準を維持
- 経常利益は、前期比24百万円、9.7%の増益
営業外で上場関連費用8百万円の計上や、前期計上した投資有価証券売却益14百万円がなくなり営業外収支は悪化するも増益
- 当期純利益は、前期比5百万円、3.3%の増益

※出所：東京証券取引所HP 決算短信集計結果（2024年3月期）

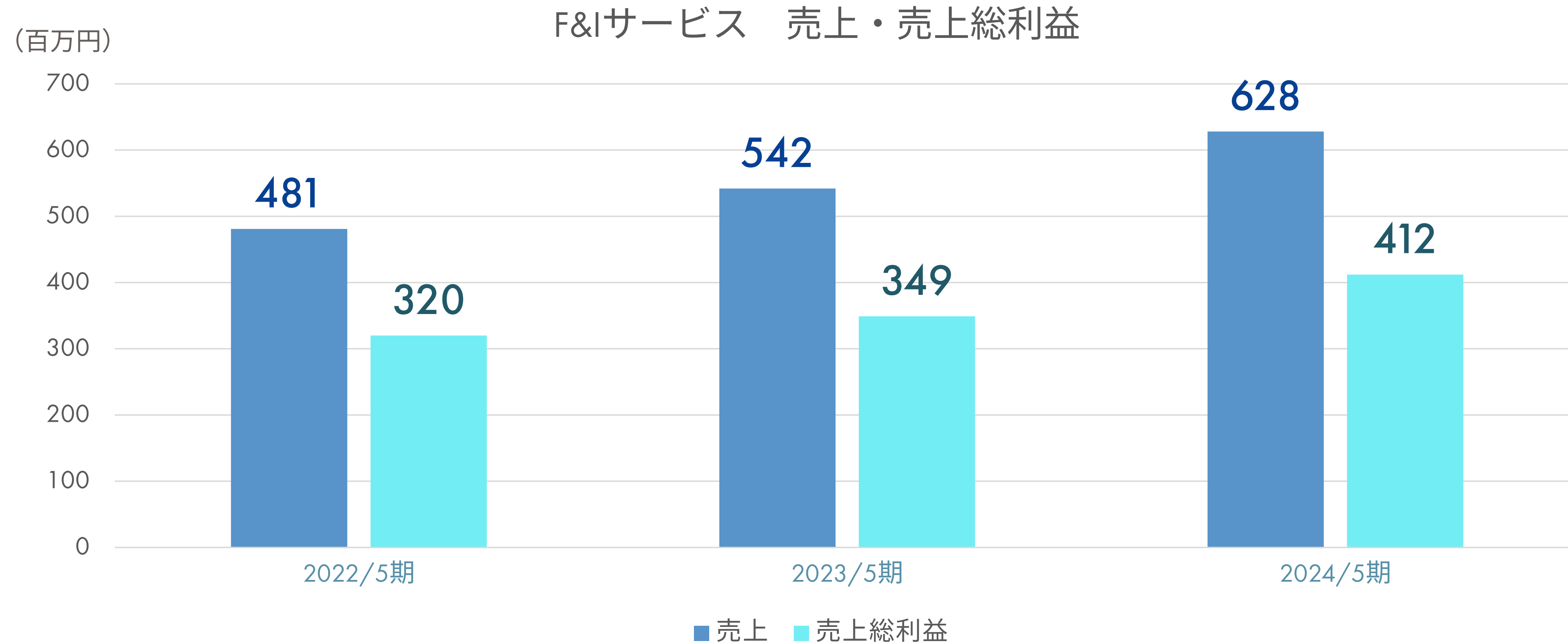
2-3(1). 売上・売上総利益（サービス別） 3期比較

サービス別

(単位：百万円)	2022/5期	2023/5期	2024/5期		2022/5期	2023/5期	2024/5期	
売上高	930	1,111	1,189		F&I 構成比	481 51.7%	542 48.8%	628 52.8%
売上総利益	640	655	754		C&Br 構成比	293 31.6%	313 28.2%	315 26.6%
利益率	68.9%	59.0%	63.5%		HR&OS 構成比	155 16.7%	255 23.0%	245 20.6%
					F&I 利益率	320 66.6%	349 64.4%	412 65.6%
					C&Br 利益率	241 82.2%	187 59.8%	202 64.2%
					HR&OS 利益率	78 50.5%	118 46.6%	139 57.1%

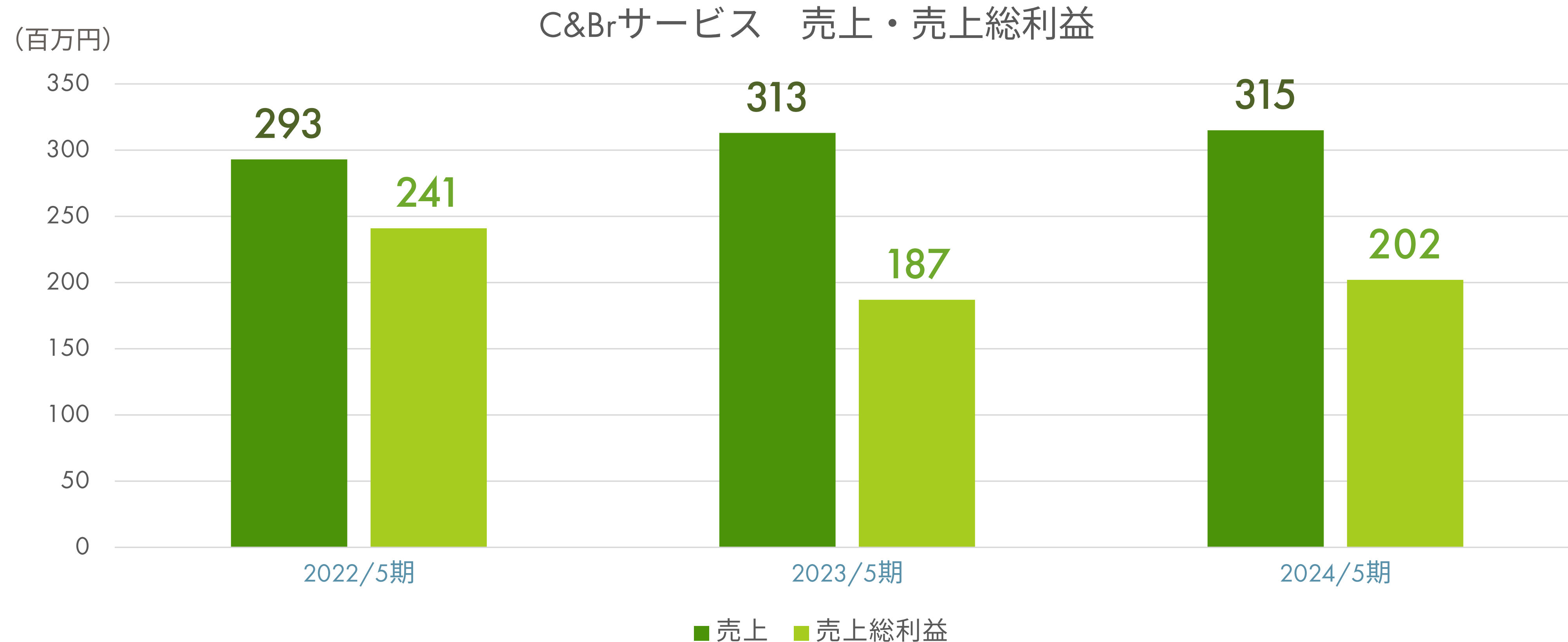
2-3(2). 売上・売上総利益 (サービス別_F&I) 3期比較

- 債権買取社数が順調に増加 (2023/5期50社 → 2024/5期65社)
- 既存案件の増額もあり、債権買取残高は7,484百万円 (前期末比+13.8%) と増加
- 2024/5期の全体売上高に占めるF&Iサービス売上の構成比は52.8%



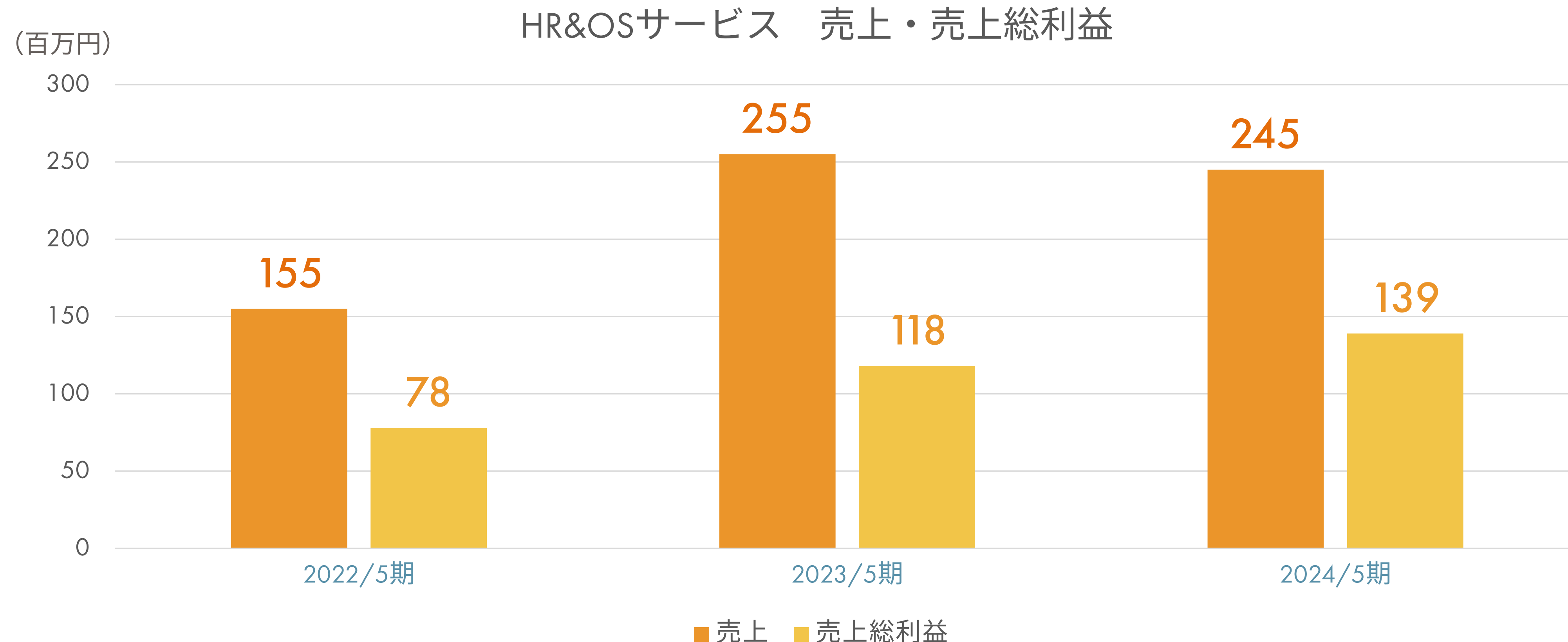
2-3(3). 売上・売上総利益 (サービス別_C&Br) 3期比較

- コンサルティング売上は債権買取社数の増加に伴い増収
- 物販は前期に計上した大型案件の減少により減収
- 物販売上の割合が下がり、C&Brサービス全体の売上総利益率は上昇 (前期59.8%→当期64.2%)
- 2024/5期の全体売上高に占めるC&Brサービス売上の構成比は26.6%



2-3(4). 売上・売上総利益（サービス別_HR&OS） 3期比較

- 人材派遣形態が減少傾向、代わってアウトソーシングでの取り込みを進めるも、HR&OSサービス全体で4.0%減収
- 人材紹介は外国人就労支援の割合が上昇し、他社からの紹介を通さない直接取引の増加で利益率が改善
- 人材派遣売上の割合が低下し、HR&OSサービス全体の売上総利益率が改善（前期比+10.5ポイント）、売上総利益は増益（前期比+17.7%）となった
- 2024/5期の全体売上高に占めるHR&OSサービス売上の構成比は20.6%



2-4. 決算概要 B/S

- 177百万円の利益計上により、期末自己資本比率は0.9ポイント上昇(前期末13.6%→当期末14.5%)
- 買取債権の増加(前期末比905百万円増)分を、主に短期借入金(前期末比880百万円増)により資金調達

貸借対照表〔簡略版〕

(単位：百万円)

	2024/5期末	対前期増減	主な増減要因		2024/5期末	対前期増減	主な増減要因
流動資産	8,662	655		流動負債	6,978	750	
現金及び預金	480	-275		短期借入金 (1年内返済予定長期借入金含む)	6,736	790	債権買取残高の増加に対応し借り増し
投資資産残高	8,056	861	債権買取、リース債権及びリース投資資産、営業貸付金の合計。主に短期借入にて調達	その他	241	-40	
その他	126	69		固定負債	542	-223	
固定資産	129	40		長期借入金	495	-204	
有形・無形固定資産	27	-4		その他	47	-19	
投資その他の資産	102	45	融資手数料等	負債合計	7,520	526	
総資産	8,792	696		純資産 ※	1,271	169	利益計上分+177百万円 配当金支払分▲7百万円
				負債・純資産合計	8,792	696	

※ 上場に伴い2024年6月に533百万円、7月に93百万円、計627百万円を調達

3. 2025年5月期 業績予想

3-1. 2025/5期業績予想

P/L

サービス別

(単位：百万円)

	2025/5期 (予)	前期比
売上高	1,390	+16.9%
売上総利益	853	+13.1%
利益率	61.4%	△ 2.1%
営業利益	301	+7.4%
利益率	21.7%	△ 1.9%
経常利益	300	+9.3%
利益率	21.6%	△ 1.5%
当期純利益	197	+11.6%
利益率	14.2%	△ 0.7%

	2025/5期 (予)	前期比
F&I	758	+20.7%
構成比	54.6%	+1.7%
C&Br	396	+25.5%
構成比	28.5%	+1.9%
HR&OS	235	△ 4.0%
構成比	16.9%	△ 3.7%
F&I	510	+23.8%
利益率	67.2%	+1.7%
C&Br	194	△ 4.2%
利益率	49.0%	△ 15.2%
HR&OS	149	+6.7%
利益率	63.4%	+6.3%

F&Iサービス

- 株式上場により627,440千円を資本調達 ⇒ 借入枠が拡大、資金調達力が向上
- コロナ融資の返済開始により増加が見込まれる資金ニーズを取り込む
- 債権買取等の投資資産を積み増し成長を再加速
(債権買取残高：2024/5期末実績 7,484百万円 ⇒ 2025/5期末計画10,205百万円)

C & Brサービス

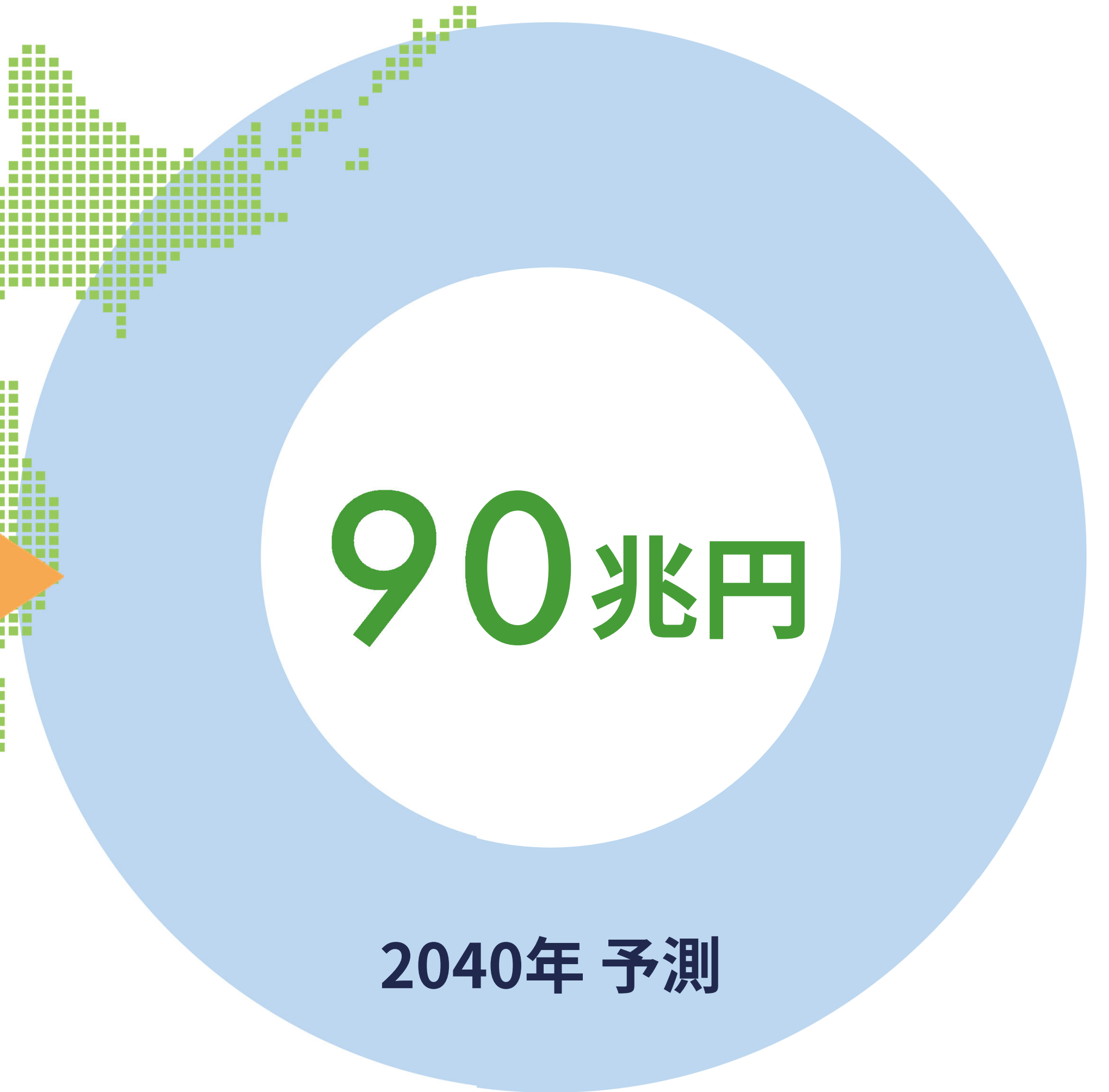
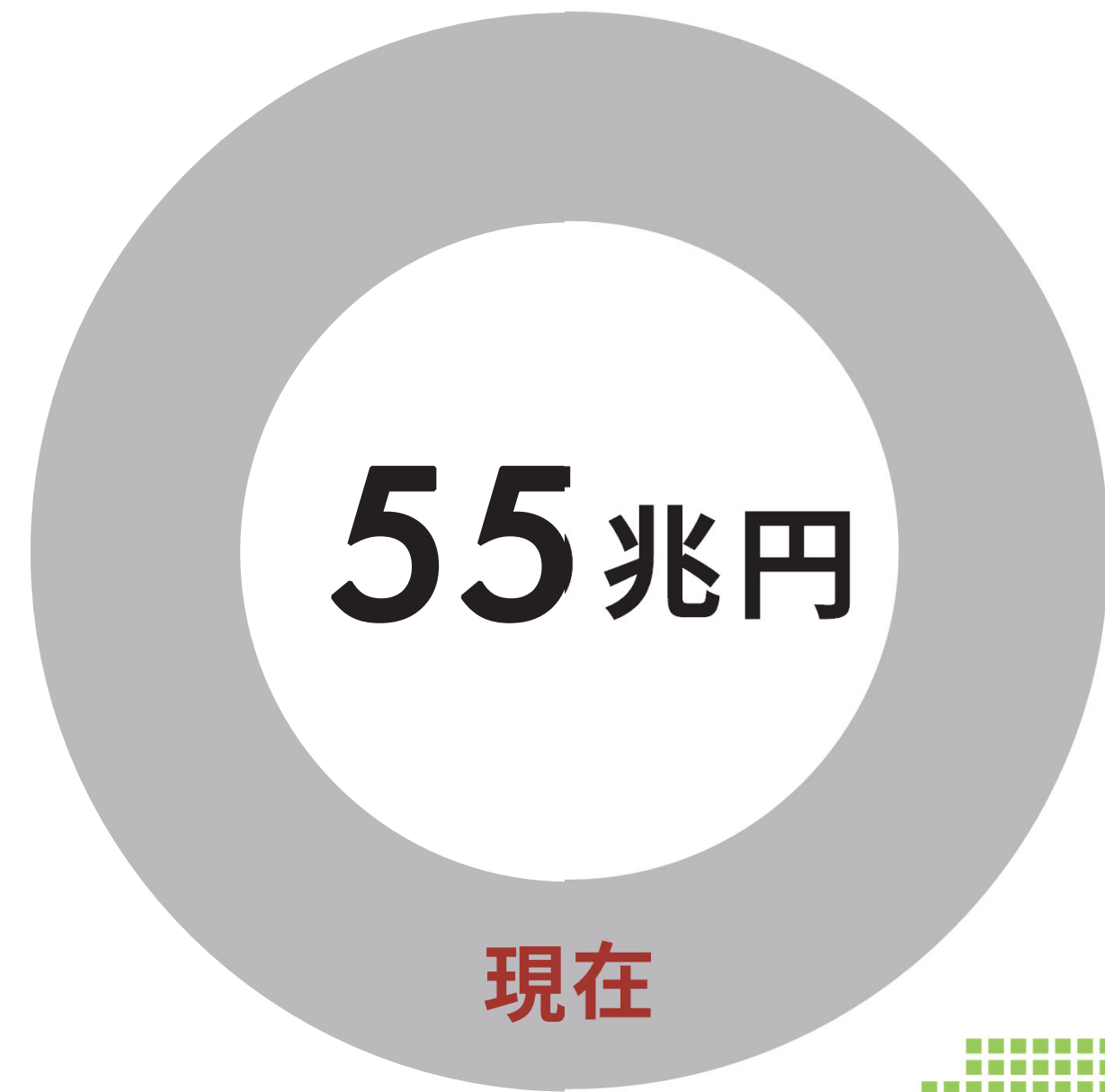
- 大型医療機器の販売を予定しており、大幅増収見込み
- 債権買取先を中心とした既存顧客へ人材サービス・物販などを提供し取引を複合化

HR & OSサービス

- 成長が見込まれる外国人就労支援に注力
- 医療・介護事業者の経理・人事業務の取り込み、シェアードサービス化に向けた、アウトソーシングサービスの拡充を進める

4. 成長戦略

医療・福祉の国内市場規模



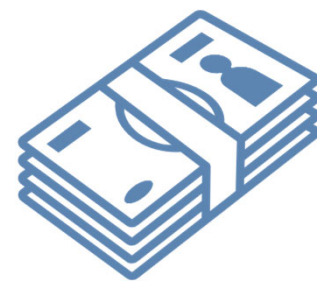
市場の成長を取り込み、既存サービスの規模拡大を見込める

※ 第 62 回社会保障審議会医療部会 資料「2040 年を見据えた社会保障の将来見通しについて」より

各種サービスを有機的に組み合わせ、ワンストップで顧客の課題解決を支援

資金支援

診療・介護報酬ファクタリング



コンサルティング

事業・組織改革、事業再編
コスト改善等 業務改革



経営支援

M&A・事業再編支援

マッチング、
DD、PMI



人材確保

人材紹介・派遣、
アウトソーシング、外国人就労支援

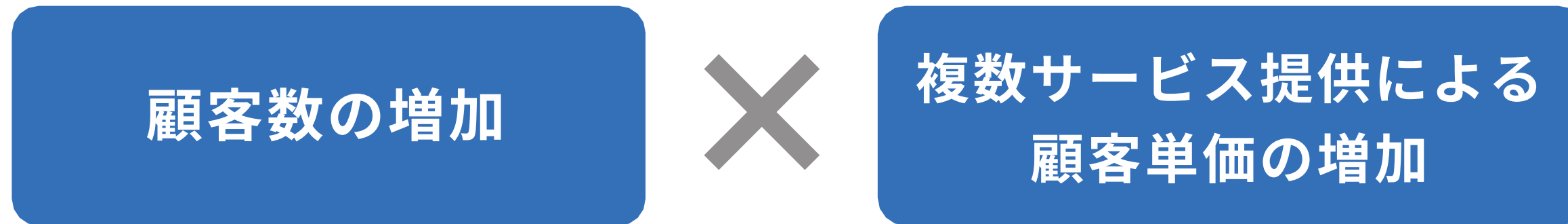


リース・物販

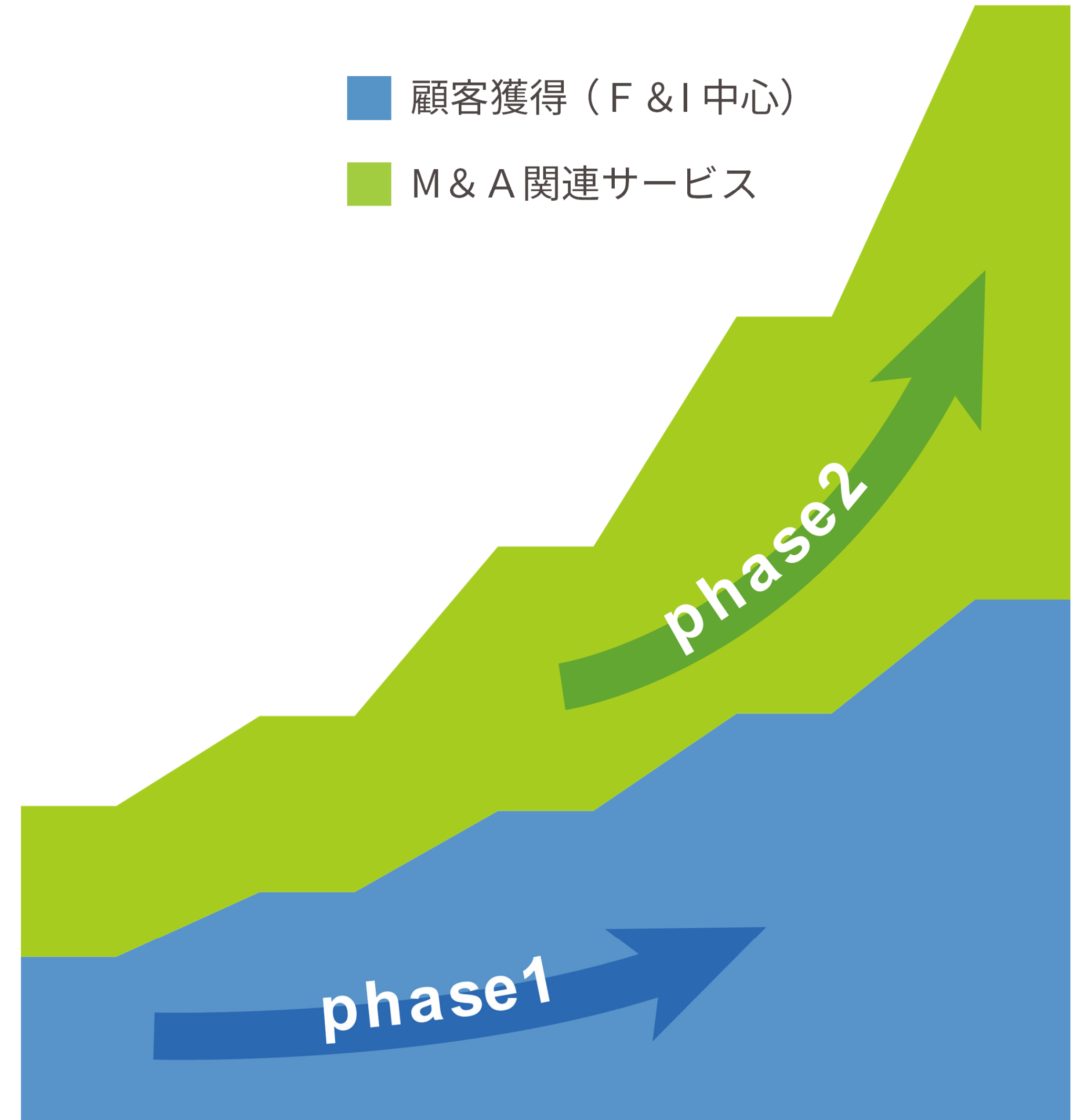
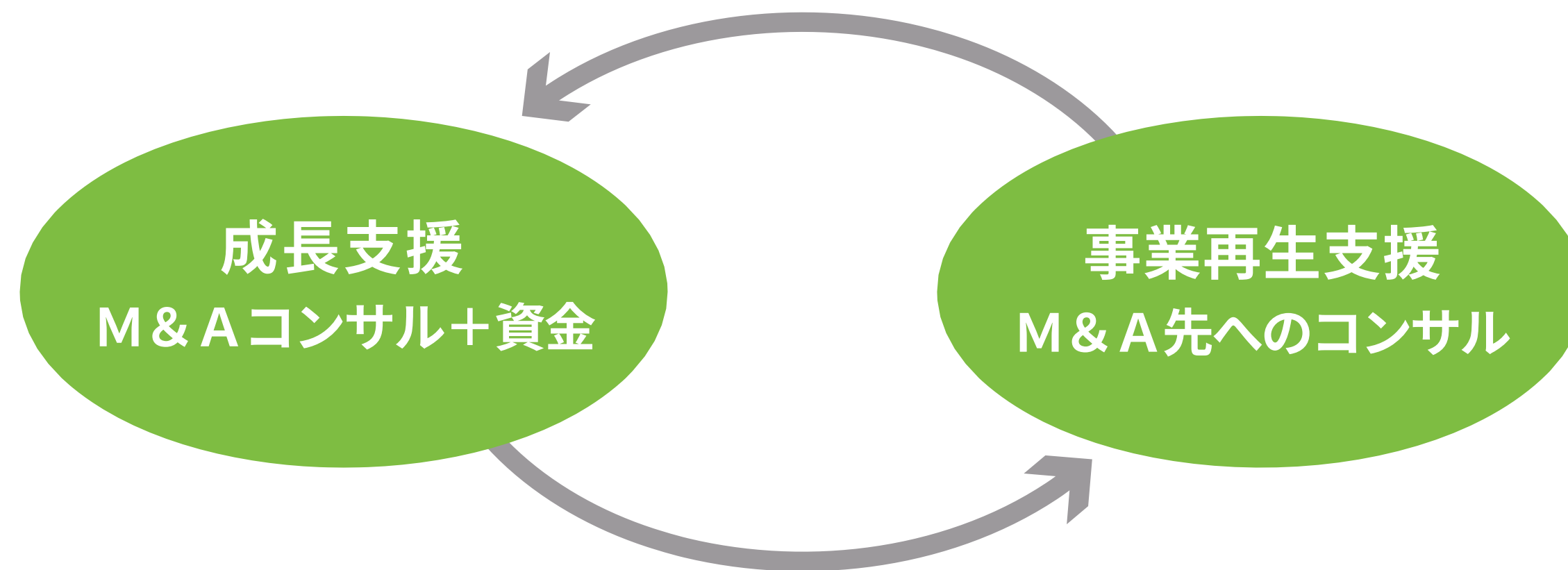
医療用機器、オフィス機器等



フェーズ1：事業プラットフォームの構築・活用



フェーズ2：大再編時代





本資料の取り扱いについて

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。